



こどもががっこうをつく 子どもが学校を創る

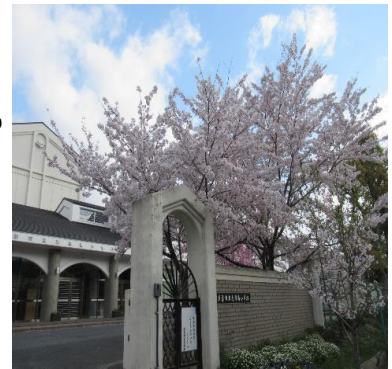
めい ねんせい むか ぜんこうじどう めい れいわ ねんど がっこう しょうがくき むか こと
119名の1年生を迎え、全校児童742名で令和2年度がスタートしました。子どもたちは新学期を迎え「今
し ころ そ」と心に期するものを秘めていることと思います。本日の始業式では、子どもたちに以下の3点について
はな 話しました。

① 合言葉「人にやさしく 力をあわせ チャレンジする 南っ子」

ことし 今年もみなさんと先生が力をあわせ、さらに善い学校にしていきたい。そのためにもこの合言葉を頑張りたい。
ひと 「人にやさしく」とは、「ふわふわ言葉」をたくさんかけ合うことで、例えば「おはよう」「ありがとう」「頑張ってる」
ことば などの言葉をたくさんかけ合いたい。「力をあわせる」とは、みんなと協力して前向きに取り組むことで、みんなで
き 決めたことは「やりたくないな」とおもっても、ちから あ をあわせて前向きに取り組む。「チャレンジする」とは、あたらしい
こと や苦手なことにも勇気を出して挑戦すること。「うまくいかなかったらどうしよう」と心配するかもしれないが、
しっぱい 失敗してもいい。しっぱい 失敗したからこそ学べることもあり成長する。失敗を恐れずどんどんチャレンジしてほしい。

② 「いじめは絶対にしない！許さない！」

こうちょうせんせい いちばんたいせつ がっこう こ 安心
校長先生が一番大切にしていることは、この学校が子どもたちにとって「安心して生き生きと学べる場所」である。つらい思いをしたり仲間外しをされたりすると、とても
き も つらい気持ちになり、毎日続くと学校に来れなくなることもある。校長先生はそんな
おも ひと がこの学校にいてほしくない。いじめをなくすためにみなさん
ひとり 一人ひとりの力が必要。気になる言葉や行動を見かけたら、勇気を出して
ちゅうい 注意をしてほしい。言にくいときは友だちや先生、おうちの方に相談してほしい。みなさんの「勇気ある行動」で、いじめのない学校にしていきたい。



③ 「子どもたちの手で学校を創ろう！」

こうちょうせんせい ことし 今年も、みなさんの手で「この志津南小学校をもっと善い学校にしてほしい！」と強く願っている。
みなさんにはその力がある。ではもっと善い学校にするためにどのようなことができるのか。去年はAAGや委員
かい 会の人を中心となり、いろいろなことに取り組んでくれたので、これからも続けてほしい。今年度はレベルアップを
して、各学年で取り組めることを考えてほしい。そして、いいアイデアがあったら先生に教えてほしい。どんな取
り組みができるのか楽しみにしている。

ことし 今年もみなさんと先生たちが力をあわせ、志津南小学校を「安心して生き生きと学べるすてきな学校」にして
いこう！ただ、残念なこと明日からまた10日間ほど学校が休みになる。自分の命、そして、みなさんの命を守る
ための休みなので、家での過ごし方については、十分に気をつけてほしい。

たび しんがた かんせんよやくだいぼうし たい がっこう きまぎま たいさく こ
この度の新型コロナウイルス感染症拡大防止に対しまして、学校においては様々な対策をとり、子どもたちが
けんこう あんぜん がっこうせいかつ おく 健康で安全な学校生活を送ることができるように最善を尽くしてまいります。学校と家庭が力をあわせ、子ども
いのち まも たちの命を守っていききたいと思っておりますので、ご協力をよろしくお願い申し上げます。